

東広島市情報通信基盤整備事業の概要

1 整備地域

東広島市内において、民間事業者による超高速インターネットサービスの事業展開が見込めない地域を対象としました。

第1期 ・ 志和町全域 ・ 福富町全域 ・ 安芸津町全域
(平成21年度整備)

第2期 ・ 西条地域（下三永の一部） ・ 八本松地域（原・吉川）
(平成22年度整備) ・ 河内地域（入野の一部を除く）

第3期 ・ 高屋町造賀 ・ 豊栄町全域
(平成22年度整備)

2 運営方式

東広島市が光ファイバを整備・管理し、各サービスは民間事業者の直営事業で行う、公設民営方式です。

3 総事業費 約22億円（幹支線のみ）

4 サービス提供事業者およびサービス名称

インターネット事業者 (株)エネルギア・コミュニケーションズ

サービス名称 『 メガ・エッグ for BB 東広島 』

ケーブルテレビ事業者 (株)東広島ケーブルメディア

サービス名称 『 KAMONケーブルテレビ放送 』

※詳しいサービス内容は各事業者のパンフレットをご覧ください。

5 事業者決定の経緯

インターネットサービス提供事業者を選定するため、平成21年2月に一般公募による事業者選定プロポーザルを実施し、選定委員会※による評価で最高評価点を獲得した(株)エネルギア・コミュニケーションズを提供事業者として決定しました。

また、ケーブルテレビ事業は(株)エネルギア・コミュニケーションズと(株)東広島ケーブルメディアが共同でサービスを提供することで決定しました。(株)東広島ケーブルメディアは東広島市内唯一のケーブルテレビ事業者です。

※選定委員会は平成20年12月、学識経験者や通信事業者などで構成しております。